

中学3年 英語 授業用プリント ⑧ 重要構文と会話表現のまとめ

1 全体像	2 形をかえる	3 構文①	4 構文②	5 会話①	6 会話②	7 自由英作文	8 長文
-------	---------	-------	-------	-------	-------	---------	------

1 まとめの全体像 — テストによく出る4つの型

このページのゴール 4つの型の、どこを見て解くかを、ざっと言える

形をかえる問題 空所の前後の手がかり

くわしくは2ページ

問い () 中の語を、文に合う形にかえなさい。見るところ 空所の前後の語

I **will see** him tomorrow. (私は明日、彼に会うつもりだ。) ← (see) will の後ろは原形

We **have lived** here for ten years. (私たちはここに10年間住んでいる。) ← (live) have の後ろは過去分詞

重要構文 日本語の型 → 英語の型

くわしくは3・4ページ*

問い 日本語に合う英文にする・2文を1文にする。**見るところ** 日本語の決まった言い方

The river was **too** deep **to** swim in. (その川は深すぎて泳げなかった。) ← 「～すぎて…できない」は too … to ～

Can you tell me **how to** use this machine? (この機械の使い方を教えてください。) ← 「～のしかた」は how to ～

会話表現 たずね方と答え方をセットで

くわしくは5・6ページ

問い 会話が成り立つ表現を選ぶ。**見るところ** 場面と、相手の答え

A: **Shall I** open the window? B: Yes, please. (A: 窓を開けましょうか。B: お願いします。)

A: **May I** use your pen? B: Sure. (A: あなたのペンを使ってもいいですか。B: いいですよ。)

自由英作文 意見の型に入れる

くわしくは7ページ

問い 30～40語で自分の考えを書く。**見るところ** 意見 → 理由 → まとめの順

I think students should read books every day. (私は、生徒は毎日本を読むべきだと思う。) ← 意見

First, we can learn many new words. (1つ目は、新しい単語をたくさん学べるからだ。) ← 理由

合言葉 「手がかりを見つけてから、型に入れる」

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート \(katekyo-note.com\)](https://katekyo-note.com) [https://katekyo-](https://katekyo-note.com)

note.com/%e3%80%90e4%b8%ad3%e8%8b%b1%e8%aa%9e%e3%80%91%e9%87%8d%e8%a6%81%e6%a7%8b%e6%96%87%e3%81%a8%e4%bc%9a%e8%a9%b1%e8%

2 形をかえる問題を解く ― 空所の前後の手がかり

このページのゴール 空所の前後を見て、手がかりから（ ）の語の形を決められる

① 手がかりの表（ふつうは、手がかりを見れば形が決まる。be の後ろは意味も見る）

空所の前後の手がかり	形	例文と訳（かえた形をわくで囲んであります）
<u>to の後ろ・助動詞の後ろ</u> 前置詞の to は別	原形	Yuki wants <u>to</u> join the tennis club. (ユキはテニス部に入りたい。)
<u>主語が三人称単数</u> で現在の文 助動詞の後ろは除く	s (es)	Our cat sleeps on the sofa all day. (うちのねこは一日中ソファで寝ている。)
過去を表す語 <u>last night</u> ・ <u>～ ago</u> など since last ～ は現在完了	過去形	We saw a movie <u>last night</u> . (私たちは昨夜、映画を見た。)
<u>be の後ろ</u> で「～している」	ing形	Yuki is washing the dishes now. (ユキは今、皿を洗っている。)
<u>be の後ろ</u> で「～される」	過去分詞	Sushi is eaten all over the world. (すしは世界中で食べられている。)
<u>have (has)</u> の後ろ have to ～ は別	過去分詞	We have already finished lunch. (私たちはもう昼食を食べ終えた。)
<u>名詞</u> の後ろに動詞の形だけ 「～している」「～された」	分詞	The <u>boy</u> sitting by the window is my brother. (窓のそばにすわっている男の子は私の弟だ。)
<u>than</u> がある as ～ as の中は原級	比較級	Tom's room is bigger than mine. (トムの部屋は私の部屋より大きい。)
<u>If I</u> ～ 今の事実とちがう仮定	過去形 be は were	<u>If I</u> knew the answer, I would tell you. (答えを知っていれば、あなたに教えるのに。)

② 解き方の手順

- ① 空所の前後を見る（to・助動詞・be・have・than があるか）
- ② 表から、当てはまる手がかりを探す（2つ以上あるときは、ふつう空所にいちばん近いものを使う）
- ③ 形をかえる（つづりに注意：study → studied、stop → stopped）

合言葉 「空所の前後に、手がかりがある」

3 重要構文① — 不定詞と、動詞の後ろの形

このページのゴール 「～すぎて…できない」「人に～してほしい」など、日本語の型から英語の型を言える

① 日本語の型を見たら、英語の型が決まる

日本語の型	英語の型	例文と訳
～することは…だ	It is … (for 人) to ～	It is dangerous for us to swim here. (私たちがここで泳ぐのは危険だ。)
～すぎて…できない	too … (for 人) to ～	Yuki was too sleepy to do her homework. (ユキは眠すぎて宿題ができなかった。)
…するほど十分～	… enough (for 人) to ～	The ball is small enough to hold in one hand. (そのボールは片手で持てるほど十分小さい。)
人に～してほしい	want 人 to ～	Emma's mother wants her to come home early. (エマの母は、彼女に早く帰ってきてほしいと思っている。)
人に～させる	let / make 人 + 原形	My parents let me stay up late on weekends. (両親は私に、週末は夜ふかしさせてくれる。)
～のしかた	how to ～	Yuki showed me how to make tea. (ユキは私にお茶のいれ方を教えてくれた。)
AをBにする	make A B	The good news made everyone happy. (そのよい知らせはみんなを幸せにした。)
AをBと呼ぶ	call A B	Everyone calls our new classmate Ben. (みんなが新しいクラスメートをベンと呼ぶ。)

② ×を見てから直す

× Our teacher made us to clean the room. → ○ Our teacher made us clean the room.
(先生は私たちに部屋をそうじさせた。)

let・make の後ろの人のあとは、to のない原形

合言葉 「日本語の型を見つけてから、英語の型に入れる」

4 重要構文② — 比べる・名詞を説明する・文の中の疑問文・願い

このページのゴール 「同じくらい〜」「〜か知っている」「〜ならいいのに」など、日本語の型から英語の型を言える

① 日本語の型を見たら、英語の型が決まる

日本語の型	英語の型	例文と訳
同じくらい〜	as ~ as	Emma gets up as early as her father. (エマは父と同じくらい早く起きる。)
いちばん〜な…の1つ	one of the + 最上級 + 複数名詞	Baseball is one of the most popular sports in Japan. (野球は日本でいちばん人気のあるスポーツの1つだ。)
〜する人・もの	名詞 + who / which / that + 〜	I have a friend who can speak three languages. (私には、3つの言語が話せる友だちがいる。) This is a song which everyone knows. (これはみんなが知っている歌だ。)
〜か知っている	疑問詞 + 主語 + 動詞	Do you know where Emma bought this bag? (エマがこのかばんをどこで買ったか知っていますか。)
〜ならいいのに	I wish + 過去形	I wish I were good at dancing. (ダンスが上手だったらいいのに。)
ずっと〜し続けている	have been 〜ing	My sister has been studying for two hours. (姉は2時間ずっと勉強している。)

② ×を見てから直す

× Soccer is one of the most popular sport. → ○ Soccer is one of the most popular **sports**.
(サッカーはいちばん人気のあるスポーツの1つだ。) one of the の後ろは複数形

× Do you know what is her name? → ○ Do you know what **her name is**?
(あなたは彼女の名前が何か知っていますか。) 疑問詞の後ろは、ふつうの文の語順

× I wish I am a bird. → ○ I wish I **were** a bird.
(鳥だったらいいのに。) 今の事実とちがう願いは過去形。be動詞は were

合言葉 「日本語の型を見つけてから、英語の型に入れる」

5 会話表現① — たのむ・さそう・申し出る・許可をもらう

このページのゴール 場面に合う、たずね方と答え方を、セットで言える

① 4つの場面のたずね方と答え方

場面	たずね方	答え方
依頼 ～してくれますか	Can you ～? Could you ～? Will you ～?	Sure. (いいですよ) Sorry, I can't. (すみません、できません)
提案・さそい ～しませんか	Why don't we ～? Shall we ～? How about ～ing?	That's a good idea. (それはいい考えですね) Yes, let's. (そうしましょう)
申し出 ～しましょうか	Shall I ～? Do you want me to ～?	Yes, please. (お願いします) No, thank you. (いいえ、結構です)
許可 ～してもいいですか	May I ～? Can I ～? Could I ～?	Sure. (いいですよ) Go ahead. (どうぞ)

② Shall I と Shall we のちがいを：するのはだれか

Shall I carry your bag?
(私があなたのかばんを持ちましょうか。) ← するのは「私」。申し出

Shall we have lunch together?
(いっしょに昼食を食べませんか。) ← するのは「私たち」。さそい

③ 会話の例

依頼 A: Could you close the door, please? (ドアを閉めてくれますか。)
B: Sure. (いいですよ。)

さそい A: How about playing tennis after school? (放課後にテニスをしませんか。)
B: That's a good idea. (それはいい考えですね。)

× How about play tennis after school? → ○ How about playing tennis after school?
(放課後にテニスをしませんか。) How about の後ろは ing形

合言葉 「たずね方と答え方は、セットで声に出す」

6 会話表現② — 道案内・買い物・電話

このページのゴール 道をたずねる・買い物をする・電話をかける場面の決まった言い方を言える

① 3つの場面のたずね方と答え方

場面	たずね方	答え方
道案内	How can I get to ~? Could you tell me the way to ~?	Go straight. (まっすぐ行ってください) Turn left at the second corner. (2つ目の角を左に曲がってください) It's on your right. (右手にあります)
買い物	May I help you? (いらっしゃいませ) How much is it? (いくらですか)	I'm looking for a cap. (ぼうしを探しています) It's 1,500 yen. (1500円です)
電話	May I speak to Ken, please? (ケンさんをお願いできますか) Can I leave a message? (伝言をお願いできますか)	Hold on, please. (少々お待ちください) Sure. (いいですよ = 伝言を受ける)

② 会話の例

道案内 A: Excuse me. **How can I get to** the museum? (すみません。博物館へはどう行けますか。)

 B: Go straight and turn right at the corner. It's next to the bank.

(まっすぐ行って、その角を右に曲がってください。銀行のとなりです。)

買い物 A: **I'm looking for** a blue cap. (青いぼうしを探しています。)

 B: How about this one? (これはいかがですか。)

 A: It's nice. **How much is it?** (すてきですね。いくらですか。)

電話 A: Hello. This is Tom. **May I speak to** Ken, please? (もしもし。トムです。ケンさんをお願いできますか。)

 B: I'm sorry. He is out now. (すみません。彼は今、出かけています。)

 A: **Can I leave a message?** (伝言をお願いできますか。)

 B: Sure. (いいですよ。)

7 自由英作文を書く ― 意見の型

このページのゴール 意見の型に入れて、30～40語の英文を書ける

① 意見文の型（この順に書く）

- ① **I think (that) ～.** (私は～だと思う。) ← 意見
- ② **I have two reasons.** (理由が2つある。) ← 理由の数
- ③ **First, ～. Second, ～.** (1つ目は～。2つ目は～。) ← 理由
- ④ **For these reasons, ～.** (これらの理由から、～。) ← まとめ

賛成・反対をはっきり言うとき：I agree with ～. (～に賛成だ) / I don't agree with ～. (～に賛成ではない)

② 見本（テーマ：中学生はスマートフォンを持つべきか）

I think junior high school students should have their own smartphones. I have two reasons. First, they can use maps and dictionaries easily. Second, they can call their family in an emergency. For these reasons, I agree with this idea.
(私は中学生は自分のスマートフォンを持つべきだと思います。理由が2つあります。1つ目は、地図や辞書を簡単に使えるからです。2つ目は、緊急のときに家族に電話できるからです。これらの理由から、私はこの考えに賛成です。)

③ よくあるミス

	まちがい・不自然な文	正しい文・自然な文
×	My friend have a smartphone.	My friend has a smartphone. (友だちはスマートフォンを持っている。) 三人称単数の s
△	Because I like it. 英作文では because ～ だけで文を終えない	I like it because it is useful. (それは役に立つので、私はそれが好きだ。)
△	To use smartphones is important. 日本語をそのまま直訳した語順	It is important to use smartphones. (スマートフォンを使うことは大切だ。)

④ 書く手順

- ① 賛成か反対か決める
- ② 理由を2つ、書ける英語で考える (知っている語で言えることを選ぶ)
- ③ 型に入れる、そして 見直す (主語と動詞・s・時の形・a / the)

合言葉 「書ける英語で、型に入れる」

8 長文で確かめる ― 構文と会話表現が1つの話の中に

このページのゴール 会話の中で、構文と会話表現が何をしているかが分かる

Ken: ①Why don't we go to the new library after school?
Emma: That's a good idea. My brother ②has been studying there since last month.
Ken (at the library): Excuse me. ③Could you tell me where the study room is?
Staff: Sure. Go straight and turn right at the second corner.
Emma: It is ④too dark to read here. ⑤Shall I turn on the light?
Ken: Yes, please. ⑥I wish our classroom were this quiet.
Emma: Our teacher ⑦wants us to finish this report by Friday.
Ken: ⑧May I use your dictionary? I left mine at home.
Emma: Sure. Here you are.

訳 ケン：放課後、新しい図書館へ行かない？ エマ：いい考えね。私の兄が先月からそこで勉強しているの。 ケン（図書館で）：すみません。自習室がどこにあるか教えていただけますか。 係の人：いいですよ。まっすぐ行って、2つ目の角を右に曲がってください。 エマ：ここは暗すぎて本が読めないわ。電気をつけましょうか。 ケン：うん、お願い。ぼくたちの教室もこのくらい静かならいいのにな。 エマ：先生は私たちに、このレポートを金曜日までに終えてほしいと思っているのよ。 ケン：きみの辞書を使ってもいい？ 家に忘れてきたんだ。 エマ：いいわよ。はい、どうぞ。

表現	文の中でしていること
① Why don't we 〜?	「～しませんか」とさそう（提案）
② has been studying … since last month	先月から今も続けていること（現在完了進行形）
③ Could you tell me where the study room is?	ていねいにたのむ（依頼）。where の後ろは「主語＋動詞」（間接疑問）
④ too dark to read	「暗すぎて読めない」（too … to 〜）
⑤ Shall I turn on the light?	「私が～しましょうか」と申し出る。答えは Yes, please. など
⑥ I wish our classroom were this quiet	今の事実とちがう願い。I wish の後ろは過去形（be動詞は were）
⑦ wants us to finish	「人に～してほしい」（want 人 to 〜）
⑧ May I use your dictionary?	許可をもらう。答えは Sure. など

確認問題 ① 形をかえる・会話表現

答えと解説は13・14ページ（7枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 次の（ ）内の語を、文に合う形にかえて書きなさい。【2ページ】

(1) These days, my brother (play) soccer every Sunday.

答え _____

(3) My father is (cook) dinner in the kitchen now.

答え _____

(5) My parents have (know) each other since they were students. 答え _____

(7) Emma's bag is (heavy) than mine. 答え _____

(2) I (visit) Osaka three years ago. 答え _____

(4) This temple is (know) all over Japan. 答え _____

(6) The letter (write) by Emma was very long. 答え _____

(8) If I (have) more time, I would read more books.
答え _____

2 会話が成り立つように、（ ）に合う表現を選び、記号で答えなさい。【5・6ページ】

(1) A: This box looks heavy.

B: () carry it upstairs for you?

ア Shall I イ Can you ウ Are you going to 答え _____

(2) A: I have no plans this Saturday. I feel bored.

B: () The new movie starts at two.

ア Did you watch the new movie? イ Shall I watch the new movie? ウ Why don't we watch the new movie? 答え _____

(3) A: () I really want to try it.

B: Sure, go ahead. It's delicious.

ア Shall I try this cake? イ May I try this cake? ウ Why don't we try this cake? 答え _____

(4) A: Hello, this is Ken speaking. ()

B: I'm sorry, she's not here right now. Can I take a message?

ア Can I call Yuki, please? イ Shall I speak to Yuki? ウ Could I speak to Yuki, please? 答え _____

3 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。【6ページ】

(1) すみません。図書館へはどうやって行けますか。

Excuse me. □ □ □ get to the library?

(3) このかばんはいくらですか。

How □ is this bag?

(2) (店員に May I help you? 〈いらっしゃいませ〉と言われて) はい。弟へのプレゼントを探しています。

Yes, please. I'm looking □ a present for my brother.

(4) 少々お待ちください。今、彼女を呼んできます。

□ on, please. I'll get her.

確認問題 ② 重要構文・英作文

4 次の2文を、() 内の語を使ってほぼ同じ意味の1文に書きなさい。【3・4ページ】

- (1) This cap is very small. Ken can't wear it. (too ... to を使って)

- (2) Tom is very tall. He can reach the top shelf. (enough to を使って)

- (3) Yuki is 160 cm tall. Emma is 160 cm tall too. (as ... as を使って、Yuki を主語に)

- (4) I have an aunt. She lives in Canada. (関係代名詞を使って1文に)

5 次の文を、() の指示にしたがって書きかえなさい。【3・4ページ】

- (1) The men who are waiting outside are my uncles. (主語を The man にかえて、1人にする)

- (2) It is difficult for Ken to solve this problem. (過去の文に)

- (3) This soup is too hot to eat. (too ... to を使わずに、ほぼ同じ意味の2つの文に)

6 次の日本語を英語にきなさい。【3・4ページ】

- (1) 父は兄に毎日新聞を読んでほしいと思っている。

- (2) この山は日本でいちばん高い山の1つだ。

- (3) 私は彼がいつ来るか知らない。

7 次の英文のまちがい1か所を直し、日本語に合う正しい英文を書きなさい。【3・4ページ】

- (1) 彼女は忙しすぎてパーティーに来られなかった。 She was too busy to came to the party.

- (2) 今までで最も美しい絵の1つ。 This is one of the most beautiful picture I have ever seen.

- (3) あなたは、彼がなぜ遅れたのか知っていますか。 Do you know why was he late?

8 次のテーマについて、7ページの型を使って、30～40語の英語で考えを書きなさい。【7ページ】

テーマ：Should junior high school students wear school uniforms? (中学生は制服を着るべきか)

確認問題 ③ まとめの問題

9 (1) ~ (4) は日本語に合うように、(5) (6) は対話の内容から考えて、() 内の語を並べかえなさい。(5) (6) は6語のうち1語が不要です。(文の最初の語も小文字) 【3・4ページ】

(1) この問題は私が答えられるほどやさしい。(enough / answer / easy / this question / for me to / is) .

(2) 母は私に部屋をそうじしてほしい。(the room / wants / to / me / clean / my mother) .

(3) これは父が去年買った車だ。(bought / which / my father / is / this / the car / last year) .

(4) 私はこのカメラの使い方がわからない。(how / this camera / to / don't / use / I / know) .

(5) (高校入試の型) A: Do you know (what / time / Ben / gets / up / does) ?

B: I think he gets up at six.

(6) (高校入試の型) A: I can't finish my homework. Can you help me?

B: Sorry, I'm busy now. I (wish / I / could / help / you / can) .

10 次の英文はユキの京都旅行の話です。読んで、あとの問いに答えなさい。【3・5ページ】

Last month, Yuki visited Kyoto with her family for three days. ① It was interesting for Yuki to learn about the history of the city. One day, Yuki found a nice fan at a small shop. It was a little too expensive for her to buy with her own money. Her mother said, "Shall I buy it for you as a birthday present?" ② The birthday present made Yuki very happy.

(1) 下線部①を日本語にきなさい。

(2) 下線部②を日本語にきなさい。

(3) Did Yuki visit Kyoto with her family?

(4) Was the fan too expensive for Yuki?

(5) ユキの母は、扇子をどうすると言いましたか。日本語で答えなさい。

[illegible]

確認問題の答えと解説 ① （大問1～5）

1

(1) **plays** These days, my brother plays soccer every Sunday. (最近、弟は毎週日曜日にサッカーをする。)

主語が三人称単数で現在の文なので s がつく。【2】

(2) **visited** I visited Osaka three years ago. (私は3年前に大阪を訪れた。)

three years ago が過去を表す語なので過去形。【2】

(3) **cooking** My father is cooking dinner in the kitchen now. (父は今、台所で夕食を作っている。)

be の後ろで「作っている」なので ing 形。【2】

(4) **known** This temple is known all over Japan. (この寺は日本中で知られている。)

be の後ろで「知られている」なので過去分詞。【2】

(5) **known** My parents have known each other since they were students. (両親は学生のころからおたがいを知っている。)

have の後ろなので過去分詞 (現在完了)。【2】

(6) **written** The letter written by Emma was very long. (エマによって書かれた手紙はとても長かった。)

名詞 letter の後ろで「～された」なので過去分詞。【2】

(7) **heavier** Emma's bag is heavier than mine. (エマのかばんは私のより重い。)

than があるので比較級。【2】

(8) **had** If I had more time, I would read more books. (もっと時間があれば、もっと本を読むのに。)

今の事実とちがう仮定なので、If の後ろは過去形。【2】

2

(1) **ア** Shall I carry it upstairs for you? (上まで運びましょうか。)

重そうな荷物を見て申し出る場面。Shall I ～? で「～しましょうか」。【5】

(2) **ウ** Why don't we watch the new movie? (新しい映画を見ませんか。)

ひまで退屈な相手をさそうときは Why don't we ～?。【5】

(3) **イ** May I try this cake? I really want to try it. (このケーキを食べてもいいですか。ぜひ食べてみたいです。)

許可を求めるときは May I ～?。Sure, go ahead. は許可の答え方。【5】

(4) **ウ** Could I speak to Yuki, please? (ユキさんをお願いできますか。)

電話で人を呼び出すときの言い方。May I の代わりに Could I でもいいねい。【6】

3

(1) **How can I** Excuse me. How can I get to the library? (すみません。図書館へはどうやって行けますか。)

道のたずね方。How do I も正解。【6】

(2) **for** Yes, please. I'm looking for a present for my brother. (はい。弟へのプレゼントを探しています。)

look for ～ = ～を探す。【6】

(3) **much** How much is this bag? (このかばんはいくらですか。)

値段をたずねるときは How much。【6】

(4) **Hold** Hold on, please. I'll get her. (少々お待ちください。今、彼女を呼んできます。)

電話で「少々お待ちください」は Hold on, please。Hang on でも正解。【6】

4

(1) **This cap is too small for Ken to wear.** (このぼうしは小さすぎてケンにはかぶれない。)

too … for 人 to ～で「…すぎて人は～できない」。最後の it は書かない (主語の This cap と同じ物だから)。【3】

(2) **Tom is tall enough to reach the top shelf.** (トムはいちばん上の棚に手が届くくらい十分背が高い。)

… enough to ～で「…するほど十分～」。【3】

(3) **Yuki is as tall as Emma.** (ユキはエマと同じくらいの背の高さだ。)

as ～ as で「同じくらい～」。【4】

(4) **I have an aunt who lives in Canada.** (私にはカナダに住んでいるおばがいる。)

who の代わりに that でも正解。【4】

5

(1) **The man who is waiting outside is my uncle.** (外で待っている男の人は私のおじだ。)

主語を The man (1人) にかえると、are → is、uncles → uncle、who are → who is にかわる。【4】

(2) **It was difficult for Ken to solve this problem.** (ケンにとってこの問題を解くことは難しかった。)

過去の文にするので is を was にかえる。【3】

(3) **This soup is very hot. I can't eat it.** (このスープはとても熱い。私はそれを食べられない。)

too … to を使わずに2つの文で表す。very の代わりに so ・ really、I の代わりに we ・ you でも正解。【3】

確認問題の答えと解説 ② （大問6～10）

6
(1) **My father wants my brother to read the newspaper every day.** (父は兄に毎日新聞を読んでもらいたいと思っている。)
want 人 to ～. newspapers でも正解。【3】
(2) **This mountain is one of the highest mountains in Japan.** (この山は日本でいちばん高い山の1つだ。)
one of the + 最上級 + 複数名詞。This is one of the highest mountains in Japan. でも正解。【4】
(3) **I don't know when he will come.** (私は彼がいつ来るか知らない。)
間接疑問。疑問詞の後ろはふつうの文の語順。I do not know でも正解。【4】

7
(1) **She was too busy to come to the party.** (彼女は忙しすぎてパーティーに来ることができなかった。)
too … to の後ろは原形。came は過去形なのでまちがい。【3】
(2) **This is one of the most beautiful pictures I have ever seen.** (これは私が今までに見た中でいちばん美しい絵の1つだ。)
one of the + 最上級 + 複数名詞。picture は複数形 pictures に。【4】
(3) **Do you know why he was late?** (あなたは彼がなぜ遅れたのか知っていますか。)
間接疑問は疑問詞の後ろがふつうの文の語順。was he ではなく he was。【4】

8 見本とよい点 【7】
I think junior high school students should wear school uniforms. I have two reasons. First, students can save time every morning. Second, they don't have to worry about expensive clothes. For these reasons, students should wear school uniforms. (私は中学生は制服を着るべきだと思います。理由が2つあります。1つ目は、生徒が毎朝時間を節約できるからです。2つ目は、高価な服の心配をしなくてよいからです。これらの理由から、中学生は制服を着るべきです。)
よい点：①賛成・反対がはっきり ②理由が First / Second で2つ ③s・時の形・a / the・複数形のミスなし ④Because ～. だけの文なし ⑤30～40語 【7】

9
(1) **This question is easy enough for me to answer.** (この問題は私が答えられるほどやさしい。)
… enough for 人 to ～。【3】
(2) **My mother wants me to clean the room.** (母は私に部屋をそうじしてほしい。)
want 人 to ～で「人に～してほしい」。【3】
(3) **This is the car which my father bought last year.** (これは父が去年買った車だ。)
which は that でも言える。【4】
(4) **I don't know how to use this camera.** (私はこのカメラの使い方がわからない。)
how to ～で「～のしかた」。【3】
(5) **Do you know what time Ben gets up?** (ベンが何時に起きるか知ってる?)
文の中の疑問文は〈疑問詞 + 主語 + 動詞〉の順 (what time + Ben + gets up)。動詞は gets と s の付いた形になるので、does は使わない (× what time does Ben get up)。【4】
(6) **I wish I could help you.** (ごめん、今いそがしいんだ。手伝えたらいいのに。)
今の事実 (手伝えない) とちがう願いは、I wish + 主語 + 過去形。can の過去形 could を使うので、can は使わない (× I wish I can help you)。【4】

10
(1) **ユキにとって、その都市の歴史について学ぶことはおもしろいことでした。**
It is … for 人 to ～ 「～することは…だ」の過去の文。It は「それは」と訳さない。【3】
(2) **その誕生日プレゼントはユキをととても幸せにしました。**
make A B で「AをBにする」。【3】
(3) **Yes, she did.** (はい、訪れました。)
Did で聞かれたら did で答える。本文1文目に with her family とある。
(4) **Yes, it was.** (はい、高すぎました。)
本文に It was a little too expensive for her to buy with her own money. (too … to ～) とある。【3】
(5) **(ユキの) 誕生日プレゼントとして買ってあげると言った。**
本文の母のせりふ Shall I buy it for you as a birthday present? (申し出) より。【5】

本文の訳 先月、ユキは家族といっしょに3日間、京都を訪れました。①ユキにとって、その都市の歴史について学ぶことはおもしろいことでした。ある日、ユキは小さな店ですてきな扇子を見つけました。それは、彼女が自分のお金で買うには少し高すぎました。母は「誕生日プレゼントとして買ってあげようか」と言いました。②その誕生日プレゼントはユキをととても幸せにしました。